

# 第17回 全国EM技術交流会

## 北海道大会 in 札幌



2012年11月3日(土・祝)

### プログラム(予定)

12:00	開場
13:00~13:20	アトラクション「心太鼓」
13:30~14:00	開会宣言と大会長挨拶 来賓挨拶
14:00~16:30	事例発表<5題>
16:30~17:20	比嘉照夫教授の講演 および講演
17:20~17:30	閉会挨拶
18:00~20:00	懇親会 (大ホール隣室にて・EM農畜 産物を利用)

### 事例発表 EMがはぐくむ生命のきずな



#### 村おこし 新篠津村のEM活用—EMを利用したこれまでの取り組み

20年前からEM活用の農業に取り組み、農産物を特産化。農業以外にもEMを利用し、村を活性化

新篠津村産業建設課 副主幹 堀下 弘樹



#### 農業 日本最寒の地での新規就農から16年、大規模畑作と高品質の野菜作り<幌加内町朱鞠内>

極寒、豪雪の地での新規就農から16年。50haの大規模畑作で野性味あふれる野菜づくりを目指す夫婦の挑戦

農業生産者 宮原 光恵



#### 酪農 生態系を育む酪農を目指して<標茶町>

EMを導入して6年、牛の胃袋が健康になった!

元JA標茶組合長・酪農家 小泉 恒男



#### 教育 子供たちと共に広がるEMワールド<旭川市>

家族の化学物質過敏症がきっかけでEMを知り、学校での環境教育から地域の川にホテルを呼び戻すまでの取り組み

旭川EcoMクラブ西神楽 顧問 高野 雅樹



#### 福祉 生ゴミ堆肥化で地域とのつながり<道内各地事例>

EMボカシを製造して、地域の生ゴミを減量する活動を開始、全道各地の施設に広がる

社会福祉法人柏の里めむろ 障がい福祉サービス事業所オークル 支援課長 勝俣 規正

### 講評と講演

琉球大学名誉教授  
名城大学教授  
比嘉 照夫  
(農学博士)



EM開発者、1941年生まれ。1982年、琉球大学教授。2007年より名城大学教授、同国際EM技術研究所所長  
主な著書  
「地球を救う大変革」1.2.3  
「微生物の農業利用と環境保全」  
「新世紀-EM環境革命」  
「微生物が文明を救う」  
「甦る未来」

### EMの家庭での活用法

1. EMで生ゴミ堆肥化、家庭菜園に活用
2. EM活性液で排水管がきれいになった
3. EMで住まいの清掃、愛車・ペットの消臭
4. EM廃油石鹸で環境汚染解消
5. EMで洗濯が快適 etc.

### お問い合わせ

第17回全国EM技術交流会 北海道大会 in 札幌 実行委員会事務局  
(NPO法人北海道EM普及協会内)  
〒004-0005札幌市厚別区厚別東5条3丁目24  
TEL: 011-898-9898 FAX: 011-898-9798  
HP: <http://em-hokkaido.org> E-mail: [xlj03714@nifty.ne.jp](mailto:xlj03714@nifty.ne.jp)



札幌コンベンションセンター<大ホール>(北側に駐車場あり)  
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1 TEL 011-817-1010  
■地下鉄東西線「東札幌」駅①番出口から徒歩8分  
■JR「札幌」駅からJRバスで約17分